

日本における真性多血症および本態性血小板血症患者の臨床像、生命予後 およびイベントリスクに関する多施設後方視的研究

1. 研究の対象

2005年4月1日～2018年3月31日までの間に当院を受診された20歳以上の真性多血症および本態性血小板血症と診断された患者さんを対象とした研究です。

2. 研究目的・方法

わが国における真性多血症、本態性血小板血症の臨床像、実臨床での治療実態を把握し、生存率、イベント発生率、およびその発症に影響を及ぼしたと考えられるリスク因子を調査することを目的とします。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、治療歴、副作用等の発生状況、血液検査歴 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

TEL 04-2995-1511 血液内科 木村文彦

研究責任者：

研究責任者の氏名：木村 文彦

診療科：防衛医科大学校病院血液内科

連絡先：埼玉県所沢市並木 3-2

TEL 04-2995-1617

分担研究者の氏名：河村 俊邦

診療科：防衛医科大学学校病院血液内科

連絡先：埼玉県所沢市並木 3-2

TEL 04-2995-1617

研究代表者：

研究代表者の氏名：小松 則夫

診療科：順天堂大学医学研究科 血液内科学